

令和7年3月吉日

北海道札幌手稲高等学校同窓会員 各位

北海道札幌手稲高等学校同窓会
会 長 吉 田 岳 夫

令和6年度北海道札幌手稲高等学校同窓会入会式及び卒業証書授与式への
出席について（報告）

早春の候 同窓会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より同窓会活動に多大なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、先日行われました、同窓会入会式と卒業証書授与式に出席してまいりましたので、次のとおりにご報告いたします。

記

1 同窓会入会式(令和7年2月28日 金曜日 14:45)

(1) 実施形態の変更

今年度より、学校主体から同窓会主催に変更しました。校長先生にはご来賓としてご出席いただきご挨拶を頂きました。

(2) 役員参加者

会長、山口副会長、松田事務局長、源田事務局次長、高橋事務局員、東海林事務局員、長谷川監事 以上7名

(3) 卒業記念品

同窓会からは記念キーホルダーを贈呈しました。

(4) 入会式の様子

49期生309名の新たな会員の入会と卒業を祝い、これからの活躍を期待する胸の挨拶を会長としてさせていただきました。

その後、卒業生代表から入会の挨拶をもらい、山口副会長から記念品の目録を贈呈しました。

流石、手稲高校生らしく、しっかりと落ち着いた入会式でした。

2 第49回卒業証書授与式(令和7年3月1日 土曜日 10:00)

(1) 出席者

同窓会からは会長だけとなりましたが、PTA会長、稲心会長、PTA役員、後援会役員など7名が来賓として出席しました。

(2) 卒業式の様子

昨日に続き、天候にも恵まれ、また、土曜日ということもあり保護者の出席が例年と比べて多くなっていました。

卒業式は吹奏楽部の演奏に合わせて卒業生の入場から始まり、厳粛の中にも温かさがあるものとなりました。卒業生代表の答辞では「校舎は古いですが、3年間は充実した高校生活を送ることができ、手稲高校に進学してよかった」という言葉がありました。古くなくてもこの校舎への愛着はあるのだと改めて感じました。1時間ちょっとの式でしたが、大変心のこもった素晴らしい卒業式となりました。

なお、卒業式には会長名で祝文も送っていることを申し添えます。

※ 文章だけの報告となりましたことをお許しください。

※ 今年は同窓会総会・懇親会の開催年です。10月を予定しております。詳細が決まりましたら改めてご案内いたしますので、多くの会員のご参加をお待ちしております。